

令和4年1月

医療ソーシャルワーカー協会

各位

公益財団法人日本精神衛生会

理事長 小島 卓也

メンタルヘルスの集い（第36回日本精神保健会議）

チラシのご送付とリンクのお願い

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別なご高配を賜り誠に有り難うございます。

当会が毎年3月に開催しているメンタルヘルスの集い（第36回日本精神保健会議）のチラシが出来上がりましたのでご送付いたします。貴会関係者や周辺の方にお知らせいただければ幸いに存じます。

今回はオンライン開催で、参加は専用ホームページからの事前申込制といたしました。そこで貴会のホームページにリンクをお願いできればと存じます。申込専用ホームページのURLは下記の通りでございます。

新年のお忙しい中を恐縮ではございますが、何卒ご協力のほどお願い申し上げます。敬具

リンクのお願い

★メンタルヘルスの集い 3月5日オンラインで無料開催
新型コロナウイルスと女性・家族・社会
～生きやすい街づくりのためにできること～



<https://mentalhealth36.com>

3月5日(土) オンラインで無料開催!

メンタルヘルスの集い (第36回日本精神保健会議)

新型コロナウイルスと女性・家族・社会 **～生きやすい街づくりのためにできること～**

2019年に武漢から始まった新型コロナウイルス感染症は、短期間のうちに世界的なパンデミックに発展しました。今回のメンタルヘルスの集いでは、コロナ禍での女性、家族、社会に焦点を当て、外出・集会の制限や社会活動の停滞、二次的な風評などによる家族の密着と分断、社会関係の断絶、失業や貧困の増加が、人々のメンタルヘルスにどのような影響をもたらしたか、そしてコロナ禍の不安が残る中でもメンタルヘルスを保つための、方略や施策について議論します。コロナ禍では多くの方が亡くなり、また死の恐怖と闘い生還されました。改めて「生きるということ」について考え、たいへんな環境ではありますが、生きやすい街づくりのために何ができるかを、参加者とともに考えたいと思います。

日 時 ▶ **令和4年3月5日(土) 13:00~16:30**

プログラム ▶ **特別講演 「いのちをみつめて」**

柏木 哲夫 (ホスピス財団理事長)

淀川キリスト教病院名誉ホスピス長 大阪大学名誉教授)

シンポジウム ▶ **張 賢徳 (日本うつ病センター・六番町メンタルクリニック院長)**

大谷 恭子 (弁護士・アリエ法律事務所)

稲葉 剛 (一般社団法人つくろい東京ファンド代表理事)

富岡 史穂 (コミュニティ マネージャー・元朝日新聞記者)

コメンテーター ▶ **高塚 雄介 (公益財団法人日本精神衛生会理事)**

コーディネーター ▶ **西 大輔 (東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野准教授)**

上別府圭子 (一般社団法人子どもと家族のQOL研究センター代表理事)

●参加費無料 申し込み方法は裏面

主 催 公益財団法人日本精神衛生会

後 援 日本精神神経学会 日本精神保健福祉連盟 全国精神保健福祉会連合会

日本精神科看護協会 日本精神保健福祉士協会 日本臨床心理士会

日本作業療法士協会 きょうされん 日本精神衛生学会

女性ネットSaya-Saya 子どもと家族のQOL研究センター



オートレース補助事業

<https://autorace.jp>

<https://www.jka-cycle.jp>

メンタルヘルスの集い（第36回日本精神保健会議）

新型コロナウイルスと女性・家族・社会

～生きやすい街づくりのためにできること～

令和4年3月5日(土) 13:00～16:30

オンラインで無料開催！

参加申し込み方法

専用ホームページ <https://mentalhealth36.com>



- 上記URLまたはQRコードにアクセスして申し込みボタンをクリック
申し込みフォームにお名前、当日連絡のつく電話番号、メールアドレスなど必要
事項を記入して送信して下さい。
折り返し受け付け確認のメールが返信されます。

- 申し込み期間 令和3年12月21日～令和4年2月28日
- 参加人数 400人（先着順）
- お問い合わせは 公益財団法人日本精神衛生会 事務局
電 話 03(3518)9524
メール z-seisin@dc4.so-net.ne.jp